

## 会議録要旨

(1) 会議の名称	第1回越前市観光振興プラン改定委員会
(2) 開催日時	令和4年7月28日(木) 午前10時半～正午
(3) 開催場所	市民プラザたけふ 大会議室2
(4) 出席委員氏名	村田委員 三田村委員 吉岡委員 石川委員 佐々木委員 山本委員 宮地委員 畑中委員
(5) 欠席委員氏名	なし
(6) 出席所管課職員職氏名	産業環境部：奥山部長 観光誘客課：見延課長、近藤副課長、出雲副課長、橋本主幹 産業政策課工芸の里推進室：若林室長 文化課：北川課長
(7) 会議議題	(1) 改定スケジュールについて (2) 市総合計画について (3) 現状と課題の共有について ア) 観光をとりまく概況(世界・全国動向、市の概況等) イ) 現行プランの成果と課題(振り返り、主な成果等) (4) 誘客促進基礎調査の報告(アンケート結果等) (5) 新プランの方向性について
(8) 傍聴者の数	1人
(9) 会議資料の名称	第1回越前市観光振興プラン改定委員会 会議資料
(10) 会議の内容の要旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員委嘱</li> <li>・ 正副委員長選任(村田委員長、三田村副委員長)</li> <li>・ 議題について、会議資料に沿って事務局より説明を行い、委員より意見をいただいた。</li> <li>・ 今回確認した内容に、委員の意見を反映させた素案を次回委員会において提案し、協議することを申し合わせた。</li> </ul> <p style="text-align: center;">《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北陸新幹線開業を契機としたまちなか誘客策の検討を</li> <li>・ 住民が地域の宝について誇りを持つことが「おもてなし」の向上につながる</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源を発信していく際、背景に持つ歴史やストーリーと関連付けて展開していくことが重要</li> <li>・計画の改定においては、観光業が社会情勢等の影響を受けやすい、いわゆる平和産業であることから、他の計画に比べ計画通りにならないことが多々あることを念頭に置いておく必要がある</li> <li>・産業観光の取組みについては、「観光が既存産業を支える一つの手段として機能する」という視点で推進していくことが重要で、それこそが本市の特性であり独自の魅力となっている</li> <li>・旧今立地区と武生地区のつながりを持たせることにより、本市での滞在時間の増加やリピーターの確保等への広がりを見せる可能性がある</li> <li>・コロナ禍により旅行形態は多様化し、箱モノに大量送客するだけが観光ではなくなっている時代に、本市の強みである伝統産業を活用した少人数の個人旅行の仕組みを検討するとよい</li> </ul>
(11) その他	—